

Matsuda



町議会サイトは
こちらから

松田町議会だより

No.224
2021.11.1



川音川パークゴルフ場

18ホール化10/3グランドオープン

第3回定例会の概要・新議長あいさつ	2	第3回臨時会の概要	8
議会の新しい役職	3	一般質問	9
一般会計決算審査・質疑	4	議案審議結果一覧	10
条例・補正予算等	7	住みやすい町を目指して④	12



副議長 井上 栄一



議長 飯田 一

令和3年 第3回定例会

会期 9月13日(月)~17日(金)

9/13

一般質問

寺嶋議員・南雲議員 (P 6)

井上議員 (P 7)

議案審議等

承認 1 件(専決処分)、議案 2 件
(条例改正・指定管理)

9/14

議案審議等

委員会報告 2 件(請願・補正予算)、議案 2 件(補正予算)、認定
9 件(決算)

9/15

特別委員会(決算 1 件)

9/17

議案審議等

委員会報告 2 件(指定管理・決算)、発議 1 件(意見書)、認定 8 件(決算)、報告 3 件、選挙 2 件(正副議長)、同意 1 件(監査委員)、そのほか各種委員会委員選出などが行われ、閉会しました。

議長就任のあいさつ

9月議会定例会におきまして、議員各位のご推挙をいただき松田町議会議長に再選されましたことに心より感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症がまん延するなか、議長として果たさなければならぬ責任の重さと、与えられた課題の大きさに改めて身の引き締まる思いでございます。

新型コロナウイルス感染症対策やワクチン接種、小学校建設や新松田駅北口整備事業など、町民の生活に直結した生活支援や経済対策に積極的に取り組み、福祉の向上に繋げていかなければならないと考えます。

近年激甚化する自然災害や少子高齢化など様々な課題が山積みするなか、町議会は二元代表制の一翼を担う議決機関として果たす役割は一段と大きくなっております。町民の皆様の声に耳を傾け、町当局と議論を重ね課題解決に尽力してまいります。

今後とも町民の皆様には町議会に對しまして、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます、議長就任のあいさつとさせていただきます。

正・副議長選挙の結果

定例会最終日の9月17日に、飯田議長並びに平野副議長の辞職に伴い選挙が行われました。

新しい議長に飯田一議員が再選され、新しい副議長に井上栄一議員が選出されました。

正・副議長選挙は、開かれた議会を目指し、議会全員協議会を公開し、平成27年から引き続き4回目の立候補制をとり所信表明を行い、本議会で議員の投票による選挙を実施しました。

正・副議長選挙の結果は、次のとおりです。

議長選挙の結果

当選	飯田 一	7 票
	齋藤 永	5 票

副議長選挙の結果

当選	井上 栄一	7 票
	南雲 まゆ子	1 票
	無効票	4 票

議会の新しい役職表 (令和3年9月17日選出)

総務文教常任委員会



委員
大舘 秀孝



委員
齋藤 永



委員
中野 博



委員
田代 実



副委員長
井上 栄一



委員長
古谷 星工人

産業厚生常任委員会



委員
飯田 一



委員
平野 由里子



委員
内田 晃



委員
唐澤 一代



副委員長
寺嶋 正



委員長
南雲 まさ子

その他の役職

◎は委員長、○は副委員長

【議会広報広聴常任委員会】

◎寺嶋 正

○内田 晃

田代 実

中野 博

飯田 一

齋藤 永

【議会運営委員会】

◎平野 由里子

○唐澤 一代

古谷 星工人

井上 栄一

南雲 まさ子

大舘 秀孝

【足柄上衛生組合議員】

飯田 一

井上 栄一

【足柄東部清掃組合議員】

飯田 一

田代 実

齋藤 永

【表彰審査会】

飯田 一

【都市計画審議会】

飯田 一

平野 由里子

【民生委員推薦会】

飯田 一

【社会福祉協議会理事】

飯田 一

内田 晃

【社会福祉協議会評議員】

唐澤 一代

【足柄上地区広域行政協議会】

飯田 一

寺嶋 正

【神奈川県西部広域消防運営協議会】

飯田 一

古谷 星工人

【議会選出の監査委員】

中野 博

【新東名高速道路事業対策委員会委員】

古谷 星工人

大舘 秀孝

【地域福祉計画策定委員会委員】

平野 由里子

【介護保険事業計画等策定委員会委員】

南雲 まさ子

令和2年 第3回定例会 9 会計の決算を認定

歳入 101億8002万円
歳出 95億9294万円
差引残額 5億8708万円

一般会計は歳入70億1377万円（前年度比50・8%増）に対し、歳出66億3179万円（前年度比50・4%増）で、差引額は3億8198万円となり、特別委員会に付託されました。

8特別会計等の総額は歳入31億6625万円（前年度比0・5%減）に対し、歳出29億6114万円（前年度比0・2%減）で、差引額は2億510万円となりました。

9月15日に、議員全員（議長はオブザーバー）による一般会計決算審査特別委員会を開催し、町長・副町長・教育長以下、参事・課長等職員が出席し、詳細に審査が行われました。

歳入

【質】町税の収入未済額が6885万円と多く残っているが、その要因は、また、収納対策はどのようなにしているか。

【答】（税務課）

収入未済額の主なものは、町民税・固定資産税である。

滞納者については随時督促状、催告書の発布により納付を促しているが、今後も職員一体となり、積極的に調査、滞納処分を実施していきたい。

【質】地方交付税の中の特別交付税9599万円について、どのようなものが対象になっているか。

【答】（政策推進課）

また、普通交付税が増えた要因、令和4年度の地方交付税の見込み額は、

特別交付税については、

地域防災マネージャーの費用等が配分されている。普通交付税は地域社会再生事業費の追加及び幼児教育・保育の無償化による増である。

令和4年度については10億円を上回ると予想している。

自治・政策

【質】相続財産管理人選任（手数料）が初めて示された。新しい制度のようなので詳細説明を。

【答】（税務課）

土地や建物などの固定資産を相続人全員が放棄した際に、弁護士を管理人に選任して相続財産を売却する制度である。その手数料は弁護士に係る経費が主なもので、売却した金額から支出し、残額があれば滞納分等に充てる。

防災

【質】松田町消防団（7個分団）の人員は確保されているのか。

【答】（総務課）

消防団の定数164人に対して、現在の団員数は137人・充足率は83・5%である。1個分団当たり15人余りで活動しているため、もう少し増員できるよう勧誘について、各分団へ周知していく。

【質】町有財産である土地の利用方法をどのようにするの。

【答】（副町長）

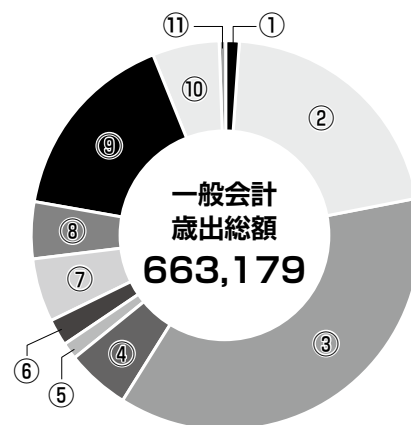
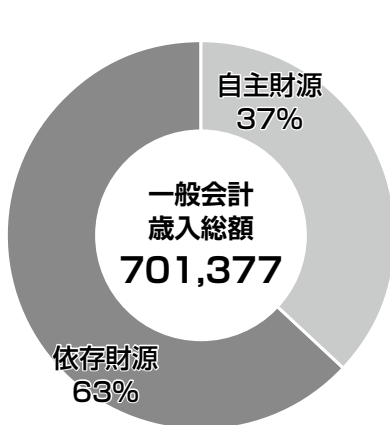
町有地の活用がなかなか難しい。行政でやっていく土地、民力を借りていく土地、または売買して財産としていく土地を見極める。



利活用を検討している砂利線跡地

令和2年度 一般会計決算の状況

※千円以下を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。



(単位：万円)

①議会費	7,973
②総務費	139,082
③民生費	245,015
④衛生費	33,958
⑤農林水産業費	10,058
⑥商工費	14,291
⑦土木費	35,477
⑧消防費	31,119
⑨教育費	106,693
⑩公債費	36,596
⑪災害復旧費	2,918

自主財源・・・町が独自に調達できる財源（町税、使用料・手数料など）

依存財源・・・国や県などから交付される財源や借入金（県・国庫支出金、地方交付税、町債など）

衛生・環境

【質】健康福祉センター木質バイオマスボイラーで、8月4日から31日の1か月にかけた新と灯油代の合計。当初計画にくらべ年間で安くなるのか。

【答】（福祉課）

1か月の結果は、20日間で灯油と薪は合計約8万円。

当初計画では、年間185万円であったが30万円程度安くなる見込み。

【質】コロナウイルス感染症の影響で在宅時間が増

子育て

教育

えているが、ごみの影響は。また、プラごみについては河川や山に捨てられており、環境汚染が問題になっているが対応は。

【答】（環境上下水道課）

全体的なごみの量はコロナ前と比較して減少しているが、ティクアウト商品の利用増によるプラスチック、ペットボトル等が増加傾向にある。2市8町でのプラごみゼロ宣言の検討、ポイ捨て防止等の啓発を行ってきたい。

【答】（子育て健康課）

防災頭巾については基本的に保護者が必要なものとして用意をしている。防災頭巾若しくはヘルメットにするかは検討していきたい。

【質】教育費全体の不用額、5800万円は大きすぎると思うが、その要因は。

【答】（教育課）

昨年度は、コロナ禍によって、小中学校の行事の多くが中止となったほか、生涯学習関連事業も中止となり、人件費や団体等への補助金執行ができなかったことによるものである。

生活



松田学童保育室での避難訓練

【質】リモートコミュニケーション環境推進助成金は何件申し込みがあったのか。その目的は。

【答】（福祉課）

124件の申請があり、コミュニケーションツールを購入した際に3万円を上限に補助している。オンライン環境の構築を目的とし、機器と通信環境を切り分け、インシヤルコスト部分の補填を行い、今回は環境整備に主眼を置いた。

経済・観光

【質】観光宿泊施設オンライン予約システム導入費補助金の内容は。

【答】（観光経済課）

農協観光の既存事業である宿泊施設オンライン予約システムを利用するためのパソコン購入に対する補助金である。

【質】商工事業者等スマート化プロジェクト推進事

【答】（観光経済課）

業補助金の内容は。新型コロナウイルス感染症対策としての協力金申請や取組証申請をインターネットで行うことは、高齢化が進んでいる飲食店等では困難なため、商工青年会が事業者の支援をするために必要な機材を購入する補助金である。

決算審査特別委員会委員会報告（抜粋）

審査の結果

採決の結果、賛成多数で認定すべきものと決定しました。

審査の内容

歳入については一括、歳出については各款を単位として、適切な執行がなされたかを中心に審査を行いました。

なお、コロナ対策関連の国交付金等による事業では、地域経済の活性化を目指すため、町内業者等を活用する方向性を持たれるよう十分留意されたい。

認定第1号 令和2年度松田町一般会計 歳入歳出決算の認定について 【討論】

反対討論

寺嶋 正 議員

令和2年度松田町一般会計歳入歳出決算の認定について、反対の立場から討論を行います。今回の特徴は、新型コロナウイルス感染症の影響で町税が減収となりましたが、地方交付税が増となり、コロナ過で感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、感染症対策や消費喚起対策など地域経済活動を守る取り組みがされたことだと思います。

歳入決算額は前年度対比50.8%増の70億1,377万円、歳出決算額は前年度対比50.4%増の66億3,179万円で、歳入歳出差引3億8,197万円の剰余金が生じ、繰越明許費の「感染症総合対策事業、新松田駅周辺整備事業等」に係る翌年度へ繰り越すべき財源1,046万円を除いた実質収支額は3億7,151万円となりました。

歳入では、自主財源の主たる町税は15億6,395万円となり、依存財源の地方交付税は10億722万円、国庫支出金は20億6,135万円、町債は6億9,870万円となっています。歳出では、性質別に見ると人件費、扶助費、公債費を含めた義務的経費は20億4,191万円で、物件費、維持補修費、補助費等を含めた経常的な経費は45億6,219万円となっています。令和2年度末の地方債現在高は47億730万円で、結果として町税の不能欠損額は164万円、収入未済額は6,855万円もあり、収納向上対策が求められています。そして経常的な経費の節減に努め、行政サービス低下にならないような町財政の身の丈に合った事業に取り組んでいかなければなりません。普通建設事業では、町民文化センターESCO事業、道路新設改良整備事業、松田小学校整備事業、防災行政無線デジタル改修事業など実施しています。今後、新松田駅周辺整備も予定されており、扶助費や公債費の増加等で厳しい財政運営が予測されます。町民の暮らし、福祉の拡充、町有地の有効活用などを検討することです。

決算の評価として、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業を行ったことは理解できますが、事業の未執行や不用額が多く見受けられるので十分精査して適正な予算措置をすること。町民文化センターESCO事業の補正予算を専決処分し、議会が不承認したにもかかわらず工事請負契約を締結し事業を執行したことには納得できません。健康福祉センター木質バイオマスボイラー設置工事での再生可能エネルギーを活用する意義は分かりますが、燃料用木材の供給、薪の製造、エネルギー利用などで事業工程・体制についての実施計画が遅れ、松田産の薪を使用するに至っていないことです。町消防団員は141名で前年度から3名減です。消防団員定数は164名ですが、充足率は83.5%と低くなっています。町民の生命と財産を守る立場から消防団員を増やすことです。以上のようなことから決算に賛成できないことを申し上げて反対討論とします。

賛成討論

南雲 まさ子 議員

賛成の立場で討論をいたします。

1年間の財政状況を数値で見ますと、経常収支比率が86.7%と前年度比2.2ポイント下がりましたが、健全化判断比率の指標では、実質公債費比率が0.2ポイント上がって5.5%となり、健全な状況であると認められます。又、将来負担率は、16.1ポイント下がって49.2%となり、将来世代に負担を強いる状況ではなく、健全な財政運営がなされたと評価いたします。

歳出では、新型コロナウイルス感染症対策事業として、ワクチン接種をいち早くスタートし、1人10万円の定額給付金の給付、児童手当を受給する世帯に受給対象児童1人あたり1万円の臨時特別給付金の給付、保育園・学童保育利用者負担額を欠席した日数に応じて減額、又、町独自の生活・経済支援事業として、75歳以上の高齢者・妊産婦の方へタクシー初乗り運賃を助成、町内中小企業・小規模事業者へ支援金の給付、子育て世帯緊急支援事業として町内で使用できる飲食券・商品券の支給、町指定ゴミ袋の配布などが行われ町民から評価を得ました。

他に、主な事業として町民文化センターESCO事業、道路新設改良整備事業、松田小学校整備事業、防災行政無線デジタル化改修事業などが実施されました。

町税が新型コロナウイルス感染症の影響に伴う徴収猶予の特例制度の影響を受けるなどした中でも、健全な財政運営がなされました。よって賛成討論といたします。

条例・補正予算等

▼専決処分の承認を求めることについて（令和3年度松田町一般会計補正予算（第5号））

松田中学校内にあるポンプ機が故障し、校内の屋内消火栓からの放水ができなくなり、急施を要することから専決処分を行い、承認を求めるものです。

▼松田町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

最低賃金法に定める神奈川県奈川県の地域別最低賃金が令和3年10月に変更されることに伴い、会計年度任用職員の給与等について対応を図るため、所要の改正をするものです。

▼令和3年度松田町一般会計補正予算（第6号）

新松田駅周辺整備事業における来年度の警察協

議や都市計画で必要となる、図面及び資料等を作成するための測量業務委託料です。

第3回臨時会で産業厚生常任委員会に付託され、継続審査となり、9月13日に委員会を開催し、担当課から詳細説明を受け、賛成全員で可決とし、本会議でも可決となりました。

▼令和3年度松田町一般会計補正予算（第7号）

歳入歳出それぞれ3億973万9千円を追加し、予算総額を69億7620万円とするものです。

主な内容は、歳入が地方交付税、衛生費国庫補助金など、歳出は財政調整基金積立金、新型コロナウイルスワクチン接種委託料などを補正するものです。

▼令和3年度松田町介護

保険事業特別会計補正予算（第1号）

歳入歳出それぞれ2403万6千円を追加し、予算総額を11億2831万3千円とするものです。主な内容は、歳入が一般会計繰入金、前年度繰越金、歳出は保険給付費の財源補正、介護給付費負担金過年度分返還金などを補正するものです。

請願第1号

新松田駅周辺整備事業の推進に関する請願書の採択

8月2日に町商工振興会会長ほか2名（以下「請願者」という）からの請願書を受理しました。8月4日に産業厚生常任委員会に付託され、同日委員会を開催し、審査しましたが、継続審査となりました。

9月13日には請願者を参考人として要請し、聞き取りを行いました。審



整備が進む農園と、農と交流拠点施設

査の結果、賛成全員で採択すべきものと決定し、本会議でも採択になりました。

発議第4号

コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書の提出について

新型コロナウイルス感染拡大は、変異株の猛威も加わり、各方面に甚大な経済的・社会的影響を及ぼしており、国民生活への不安が続いている中で、地方交付税等の一般財源総額の確保充実を求め、地域の実情に応じた行政サービスを継続的に提供していくため、国へ意見書を提出しました。

議案第38号

松田町寄農と交流拠点施設の指定管理者の指定について

産業厚生常任委員会→可決

合同会社佐野ファーム（佐野晃一代表社員）を、令和3年10月1日から令和8年3月31日まで、指定管理者に指定するものです。産業厚生常任委員会に付託をし、9月13日、14日に委員会を開催しました。担当課から詳細説

審議の結果

採決の結果は、11ページをご覧ください。

議案第38号

産業厚生常任委員会報告（抜粋）

審査の結果、適切なものであると判断しました。

なお、次の項目について、申し入れをします。

- (1) 建物を良好に維持するため、大きな修繕等は町の責任で行うこと。
- (2) 指定管理候補者の事業計画は、農園事業からの収入（利用料）を前提としているが、前農園管理者の利用状況を踏まえると、収入の展望は厳しいことも想定される。このため、BBQや体験事業など農園事業だけに依存しない安定した経営体制の確保に努めるよう指導されたい。
- (3) 市民農園としての経営を継続する難しさもあるので、土地利用については今後の運営状況を踏まえ、現土地賃貸借契約の期間満了までに地権者の意向も確認し、必要に応じて特定地域土地利用計画への編入も検討されたい。

第3回臨時会

8月4日に第3回臨時会を開催し、承認2件、条例1件、委員会報告2件、補正予算4件、請願1件の審議をしました。

▼専決処分の承認を求めることについて（令和3年度松田町一般会計補正予算（第3号））

大雨の影響による、町道や農道等の災害復旧対応に急施を要するため、専決処分を行い、承認を求めるものです。

▼専決処分の承認を求めることについて（令和3年度松田町寄簡易水道事業特別会計補正予算（第1号））

歳入歳出それぞれ180万円を追加し、予算総額を447万3千2百円とするものです。

弥勒寺水源第1送水ポンプ1基が故障し、断水事故を防ぐための更新工



大雨による土砂崩れ（町道7号線）

事に急施を要するため、専決処分を行い、承認を求めるものです。

▼松田町手数料徴収条例の一部を改正する条例

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部が改正されたことに伴い、所要の改正をするものです。

▼令和3年度松田町一般会計補正予算（第5号）

産業厚生常任委員会に付託され、継続審査となりました。

▼新松田駅周辺整備事業の推進に関する請願書

産業厚生常任委員会に付託され、継続審査となりました。

議案第24号 松田町行政協力委員に関する条例

総務文教常任委員会↓修正可決

第2回定例会で付託され、継続審査となりましたが、閉会中に自治会長連絡協議会会長を参考人として要請し、条例について聞き取りを行い、修正可決の委員会報告がされ、第3回臨時会において賛成全員で修正可決されました。

議案第25号 松田町寄農と交流拠点施設の設置及び管理に関する条例

産業厚生常任委員会↓可決

第2回定例会で付託され、継続審査となりましたが、閉会中に審査を行いました。第3回臨時会において賛成全員で可決されました。

産業厚生常任委員会報告（抜粋）

審査の結果、当該条例は適切なものであると判断しました。

しかし、管理棟はふれあい農園の付帯施設であり、今後の管理運営について重要な課題があるため、次の項目について強く申し入れをします。

- (1) 規則（案）では管理棟は無休となっているが、休館日を設けるよう検討されたい。
- (2) 管理棟を効率的に運営するためには、ふれあい農園の利用実績から厳しい状況が想定されるので、法令を順守のうえ実情に即した柔軟な運営を工夫されたい。
- (3) ふれあい農園は一部日照等の問題があり、市民農園としての経営が難しくなることも想定される。土地利用については、今後の運営状況を踏まえ、現土地賃貸借契約の期間満了までに地権者の意向も確認し、必要に応じて特定地域土地利用計画への編入も検討されたい。

補正予算審査特別委員会報告
3会計とも賛成全員で可決

▼令和3年度松田町一般会計補正予算（第4号）

歳入歳出それぞれ3508万円を追加し、予算総額を66億6646万1千円とするものです。

主な内容は、歳入が企業版ふるさと納税による寄付金や二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金、歳出が空き家対策モデル事業委託料、水道料金の基本料金を減免するための特別会計への繰入金などを補正するものです。

▼令和3年度松田町水道事業会計補正予算（第1号）

▼令和3年度松田町寄簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）

いずれも一般会計からの補助金を繰入し、減免する水道料金の基本料金に充てるための補正をするものです。

議案第33号

令和3年度松田町一般会計補正予算（第4号）
補正予算審査特別委員会報告（抜粋）

一括で質疑を行い詳細に審査しました。

この結果、次の事項について強く申し入れます。

- (1) クールチョイス事業については過去の実績に基づき、町民に効果のある事業を執行されたい。
- (2) 事業執行に当たっては、PDCAサイクルを踏まえて事業を執行し、報告されたい。



審議の結果

採決の結果は、10ページをご覧ください。

一般質問

ここが聞きたい

町長等の執行者に対して、町政全般の事務事業等の執行状況や政策方針などを聞くことが一般質問です。

寄診療所の医療体制の整備と 新型コロナウイルスワクチン接種



質問者
寺嶋 正 議員

- (1) 新型コロナウイルスワクチン接種の関係で診療日を縮小している寄診療所に新たな医師を採用し、通常の診療を再開することや、開設されて30年以上経過した診療所の医療機器の更新計画について。
- (2) 寄診療所における保存温度を経過したワクチンを使った医師の聞き取り調査・処分、ワクチン接種された方の抗体検査とワクチンの再接種等の経過について。
- (3) 新型コロナウイルス感染症拡大により緊急事態宣言が出されたが、64歳以下のワクチン接種の見通し、若年層の感染防止対策や公共施設の使用制限の状況などについて伺う。

新しい医師を迎え診療再開

回答（町長）

A



- (1) 9月1日より、新しい医師を診療所長に迎えて診療を再開。月曜日から金曜日まで医療の提供が可能となった。最近ではレントゲン画像読取装置を導入するなど、耐用年数や制度改正等に医療機器の入れ替えをする。
- (2) 前医師は、町に迷惑をかけて申し訳ないので寄診療所を辞めたいとのこと。処分などの具体的な措置は弁護士とも相談。

教育環境の充実を



質問者
南雲 まさ子 議員

今後、地方公務員法にのっとり行う。

(3) 9月12日時点で、64歳以下の1回目のワクチン接種率は62%、2回目

は51・2%の見込み。学校等では、換気、消毒など感染対策を行っている。家庭内での感染防止で注意喚起。

- (1) 地域参加型の「コミュニティ・スクール」を推進することで地域の創意工夫のある学校運営が進むと考えますが、導入に向けての本町のお考えは。
- (2) 海外の方を招聘し日本の学校で英語を教える「JET（ジエット）プログラム」を導入するお考えは。
- (3) コロナ禍で女性の生理の貧困が問題となっており、任意団体の「#みんなの生理」によると、貧困やネグレクトにより生理用品を買ってもらえない子供たちがいるとの指摘があります。小中学校への生理用品の無償提供のお考えは。

子ども達の健やかな成長のために

回答（教育長）

A



- (1) 「コミュニティ・スクール」設置に向けては、人材確保等の課題がある。現在設置に向け準備を進めているが、未来を担う子供たちの健やかな成長を見守っていくために、今後導入を目指していく。
- (2) 松田町教育大綱で、外国語教育の大切さを掲げている。
- JETプログラム導入の検討も考慮しながら、現場の先生の意見を聞き、外国語指導の強化を図る。
- (3) 生理用品は、各学校とも保健室で準備している。今のところ、個室トイレに生理用品の設置は考えていない。生理用品が必要な子どもが保健室にきて、養護教諭と話すことも、ネグレクトや貧困の潜在化等が発見しやすいと考える。



松田小学校ALT(外国語指導助手)授業

このページは、質問者本人の原稿を尊重し編集しています。

新松田駅周辺整備事業と 将来財政推計について



質問者
井上 栄一 議員

(1) 都市計画決定、再開
発事業としてこの計画を
進めようとしています、
集約施設整備への大口不
動産事業者（デベロッパ
ー）の参入が見通せない
場合、土地保有者や地上
権者、テナント利用者等
の理解が得られない場合
組合への加入意向がない
場合、また、土地の譲渡
等に同意されない場合の
再開発事業の今後の進展
は。

(2) 3月定例会において
9月までに町公共施設個
別施設計画及び1市5町
資源循環型ごみ処理施設
に係る将来財政負担を示
すと回答され、予算特別
委員会報告の付帯項目に
おいても「新松田駅周辺
整備事業」を審議する必
要条件としていましたが、
未だこれらの事業計画を
含めた財政推計が示され
ていません。
町長の回答をお願いします。

町民参加で より良い駅周辺整備 事業を

回答（町長）

A



(1) 大口不動産事業者
（デベロッパー）の組合
参入がなければ準備組合
設立が出来ないと考える
その場合、都市計画決定
も取れないため、事業手
法そのものを再度検討す

る事となり、約10年先を
見据えたまちづくり事業
として今後も丁寧な説明
をし、地権者と協力して
事業を進めていく。
また、町民の方々も参
加していただき、より良
い駅周辺整備事業を進め
ていきたい。
(2) 議会が要望した財政
推計のための資源循環型
ごみ処理施設に係る将来
財政負担は、3年度末に
示される予定。町公共施
設個別施設計画について
は、既に説明済みであり、
見直し等はしない。



混雑する小田急線新松田駅前

このページは、質問者本人の原稿を尊重し編集しています。

議案審議結果一覧

第3回臨時会（令和3年8月4日）

○…賛成 ●…反対 可…可決 否…否決 承…承認 欠…欠席

議案等番号	議員名(議席順)	審議結果	唐澤 一代	古谷 星工人	内田 晃	平野 由里子	田代 実	井上 栄一	南雲 まさ子	中野 博	齋藤 永	寺嶋 正	大館 秀孝
承認 2	専決処分の承認を求めることについて(令和3年度松田町一般会計補正予算(第3号))	承	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	専決処分の承認を求めることについて(令和3年度松田町寄簡易水道事業特別会計補正予算(第1号))	承	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案24	松田町行政協力委員に関する条例(総務文教常任委員会報告)	可	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
25	松田町寄農と交流拠点施設の設置及び管理に関する条例(産業厚生常任委員会報告)	可	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	松田町手数料徴収条例の一部を改正する条例	可	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
33	令和3年度松田町一般会計補正予算(第4号)(補正予算審査特別委員会報告)	可	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
34	令和3年度松田町上水道事業会計補正予算(第1号)(補正予算審査特別委員会報告)	可	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
35	令和3年度松田町寄簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)(補正予算審査特別委員会報告)	可	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
36	令和3年度松田町一般会計補正予算(第5号)	産業厚生常任委員会へ付託・閉会中の継続審査											
請願 1	新松田駅周辺整備事業の推進に関する請願書	産業厚生常任委員会へ付託・閉会中の継続審査											

※ 飯田一議長は採決には加わらない。

議案審議結果一覧

第3回定例会（9月議会） ○…賛成 ●…反対 可…可決 承…承認 同…同意 欠…欠席 退…退席 除…除斥

議案等番号	議案等	議員名(議席順)	審議結果	唐澤一代	古谷星工人	内田晃	平野由里子	田代実	井上栄一	南雲まさ子	中野博	齋藤永	寺嶋正	大館秀孝
承認 4	専決処分の承認を求めることについて(令和3年度松田町一般会計補正予算(第5号)) ※1		承	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案36	令和3年度松田町一般会計補正予算(第6号)(産業厚生常任委員会報告) ※1		可	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
37	松田町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例		可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
38	松田町寄農と交流拠点施設の指定管理者の指定について(産業厚生常任委員会報告)		可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
39	令和3年度松田町一般会計補正予算(第7号)		可	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
40	令和3年度松田町介護保険事業特別会計補正予算(第1号)		可	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定 1	令和2年度松田町一般会計歳入歳出決算の認定について(一般会計決算審査特別委員会報告)		認	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○
2	令和2年度松田町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について		認	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	令和2年度松田町国民健康保険診療所事業特別会計歳入歳出決算の認定について		認	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4	令和2年度松田町上水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	利益の処分	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		決算の認定	認	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5	令和2年度松田町寄簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について		認	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6	令和2年度松田町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について		認	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7	令和2年度松田町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について		認	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8	令和2年度松田町用地取得特別会計歳入歳出決算の認定について		認	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9	令和2年度松田町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について		認	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願 1	新松田駅周辺整備事業の推進に関する請願書(産業厚生常任委員会報告)		可	欠	○	○	○	○	●	○	○	○	退	○
発議 4	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書の提出について		可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意 4	監査委員の選任について		同	○	○	○	○	○	○	○	除	○	○	○

※ 飯田一議長は採決には加わらない。

※ 除斥：地方自治法第117条の規定により直接の利害関係のある議員は、その事件に関する議事に参与できない。

※ —：体調不良により採決時に議場不在。

※ 1 議案第36号の議決前に、令和3年度松田町一般会計補正予算(第6号)が専決処分されたことにより補正予算の係数を整理した。



住みやすい町を目指して… ④7

山の木、庭の木、畑の木…伐った木は無駄にせず、お金に替えましょう

特定非営利活動法人 㐂 代表 根本 秀嗣さん(大寺在住)

自然に惹かれて翻弄されて

私は平成17年に丹沢の山小舎スタッフとして働きだし、職場の山麓に住みたくなり、妻と共に松田庶子のちいさな貸家へと越してきました。それから息子が生まれ、もっと山に近づきたい!と平成27年に寄へと移り、今に至ります。こうしてみると町民歴は16年。いま46歳なので、人生の3分の1強、松田町にお世話になっています。

地元の方にご紹介され、いま住んでいる築百年以上のすばらしいお家と、元気な元気な庭の草や木…夏に越して来たから、まずは寄の植物の勢いに翻弄されました。

炭焼きの再生

あるご縁から、寄のドッグランに隣接した大木の剪定を頼まれ、作業に協力してくださった友人たちや地元の方と「炭焼きを再生させる!」みんなの活動を始めました。虫沢の雑木林をお借りし、昔の窯を復活させて炭を焼く、文にするとあっさりですが、2年間かかりました。私は何年もヒマラヤ山麓へ通い、長旅を続けています。そこでひとつ確信を得ました。「共同作業は社会の接着力となる」です。炭焼き作業にはいろいろ苦勞が伴

うのに、新たな参加希望者も迎え入れ、楽しい場でした。

コミュニティとエネルギー活動へのお誘い

さて、車やバイクを走らせ、食事を作り、テレビやパソコン、携帯電話を動かす、私たちの暮らしに欠かせないエネルギー…すべての源は太陽です。そのエネルギーを受け、身の回りの木々は春から夏にかけて、毎日自分のからだを太らせています。この一部を、「再生可能エネルギー」として利用しようという町の方針にはとても共鳴しました。そこで炭焼きコミュニティをベースにNPO法人



NPO法人「㐂」の理事たち
法人設立記念総会のあと 萱沼の旧安藤邸にて

人格取得、事業者公募に申し込み、実施事業者としてGOサインを頂きました。目標は、まずは地元産の木を集め、加工・管理し、公共入浴施設「健楽の湯」に設置された薪ボイラーへ納品するサイクルの確立です。町民が身の回りの木に好感を持ち、お風呂でちょっとした満足感に浸れる、そう思ったら楽しく薪割りできそうです。ぜひとも応援よろしくお願い致します。



NPO法人「㐂」
ホームページ

※「住みやすい町を目指して」活動されている方や団体が、このコーナーに掲載を希望される場合は下記までご連絡ください。

松田町議会放映始めました

https://www.youtube.com/channel/UCL4dvVAqj_rasGCHICOFwEw

【公式】松田町議会(チャンネル) スマートフォン等からのアクセスはこちら

YouTube 松田町議会



松田町議会基本条例に基づき「開かれた議会」を推進するため、一般質問の動画を公開しています。



第4回定例会は12月7日(火)開会

新型コロナウイルス対策のため、
傍聴は10席となっております。

発熱等症状がおありの方は、ご遠慮ください。

議会広報広聴常任委員会
委員長 寺嶋 正
副委員長 内田 晃
委員 田代 実
委員 中野 博
委員 飯田 一
委員 齋藤 永

さて、議会広報広聴常任委員会も新メンバーでスタートし、開かれた議会を目指していきます。議会だよりも簡潔で読みやすい編集に心がけていきますので、今後ともよろしく願いいたします。(寺嶋)

気候も穏やかで過ごしやすき季節となりました。記事は役職改選、令和2年度の事業執行に対する審査が主なものです。中でも、新型コロナウイルス感染症対策事業が多く見受けられました。

編集
あとがき

